

# 予 定 表 A

月	月 別 目 標 (例示)
3月, 4月	<p>&lt;第1サイクル(基本テキスト・過去問のセット学習)を終了することを最大の目標として頑張る!&gt;</p> <p>3月から4月は国民年金, 厚生年金をメインに学習。終了し次第, 残りを社会一般の一部</p> <p>4月は社会一般と労働一般を終わらせる。通信制の場合は, 4月末頃が理想。</p> <p style="background-color: yellow;">★直前期(7月後半から8月)に向けて, 今から確認事項のポイントを明記しておくこと</p>
5月	<p>メインの学習は, 中間模擬試験までに労働科目を復習する(第2サイクルで労基, 労災保険, 雇用保険, 徴収法の4科目を復習)</p> <p>サブ学習は, 社会保険編(健保, 国年, 厚年の3科目)を復習する</p> <p>法改正ゼミで改正項目のチェックと問題演習。平成29年は, 雇用保険法・健康保険・厚生年金をしっかりチェック</p> <p style="background-color: yellow;">★直前期(7月後半から8月)に向けて, 今から確認事項のポイントを明記しておくこと</p>
6月	<p>中間模擬試験の復習</p> <p>年金2科目をメインにして第2サイクルを実施(2科目を1カ月で消化できるように頑張る)</p> <p>労働関係をサブで復習する</p> <p style="background-color: yellow;">★直前期(7月後半から8月)に向けて, 今から確認事項のポイントを明記しておくこと</p>
7月	<p>健康保険の第2サイクルを実施</p> <p>一般常識対策をする(白書編への取組み)</p> <p>一般常識対策をする(白書ゼミの法律編, 問題集への取組み)</p> <p>安衛法と徴収法は, 問題中心で復習(過去問, 確認テスト, 模擬試験, 答練を集中的に)</p> <p>直前総まとめゼミの必須論点のチェック</p>
8月	<p>3月以降に確認事項として記録しておいたポイントを何度も回して記憶する</p> <p>全科目の法改正項目のチェック(平成29年, 平成28年, 平成27年分)</p> <p>(優先)中間模試, 最終模試の不正解箇所の見直し, (次点)答練の不正解箇所の見直し</p> <p>テキストで受験ポイントの総整理</p>

毎日, 年金2法の過去問を5問から10問取組む